

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム高松

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 9 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(3)	毎月、地域交流は出来ているが、現状の報告や、利用者の状況などを話す機会が少ない。何に4回程度は、現状をまとめながら、地域包括センターや市役所などに報告出来るようにしていきたい。	9月、3月を根拠にしながら、現状を定期的に報告出来るようにしていきたい。	毎月の職員会議をするときに、現状報告(介護度の変更等)を数字化して資料の中に記入するようしていく。	6ヶ月
2	(4)	生活保護の方が多いため、生活支援課との連携はとれているが、地域包括センターや市役所との連携はとれていない。	年に2回は議事録などを送付したい。	身寄りのいない方も多いため、市町村の担当の方とは連携しながら、困ったケースについては、相談できる関係を築く。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。